

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	換気・通風小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (空気環境運営委員会)	
設置期間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・室内気流、換気、通風に関連した諸問題の中で、全国調査や翻訳、既往文献調査、規準作成など、共同研究によって解明するのが適当なトピックスについて議論し、必要に応じて研究グループを設けて研究を実施する。 ・作業ワーキングの設立、運営、調整を行なう。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：倉淵隆 (東京理科大学)，幹事：山中俊夫 (大阪大学)， 委員：新田勝通 (京都工芸繊維大)，西岡利晃 (大阪市立大学)，甲谷 寿史 (大阪大学)， 清田 誠良 (広島工業大学)，吉野 博 (東北大学)，永田明寛 (都立大)，岩下 剛 (鹿 児島大学)，澤地孝男 (国総研)，大場政昭 (工芸大)	
設置 WG (WG 名：目的)	学校空気環境調査 WG (学校教室の環境調整法を検討する) 自然換気・通風 WG (通風の文献と、自然換気ビルの調査を行う) 住宅換気測定 WG (住宅における換気量の予測・評価法を調査・検討する)	
2009 年度予算	170.000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む) (空気環境運営委員会、WG にて議論する)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	第 18 回空気シンポジウム「住宅用厨房の空気環境に関する最新の研究成果と厨房機器」 参加者数 108 名 同上 シンポジウム資料
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 学校空気環境調査 WG ではガイドライン整備のために実際の学校における調査を実施した。 2. 自然換気・通風 WG では官公庁建物において予備調査を実施した。 3. 住宅換気測定 WG では住宅見学と実測調査を行い、シンポジウム開催に向けて情報収集を行った。 4. 2009 年度までの住宅厨房 WG の成果をとりまとめて空気シンポジウムにて発表した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。